

私は今回の英国講座で英語力の向上はもちろんの事、イギリスの文化を肌で感じる事ができ、学ぶことができました。

英語力については三つあります。一つ目は一番勉強になったと感じた毎週火曜日にあった English conversation です。二つ目は学校での授業です。三つ目は普段の生活です。

まずは English conversation です。English conversation は毎週火曜日の夜 7 時半から 9 時半まででした。ここではネイティブスピーカーの人たちと、英語力を向上したい人たちが集まります。ネイティブスピーカーの人たちが三つのトピックを用意してくれて、三つのグループにわかれます。それぞれ話す内容のレベルが違い、三段階に分かれています。私は一回目の時に一番難しいグループに参加しました。その時のトピックは「女性の平等」という、日本語ですら何を言えばいいかわからないトピックでした。日常会話では使わないような vocabulary が必要でした。わからない単語などは聞くとネイティブスピーカーの人たちが丁寧に教えてくれとてもためになりました。そして言いたいことがうまく言えない時でも、頑張って理解しようとしてくれてとても話しやすかったです。ネイティブスピーカーの人たちとしっかり、二時間話す機会はこの English conversation だけだったため、とても勉強になりました。そして自分は少し自信もつきました。

次は学校についてです。学校の授業は正直な感想だと、とても簡単に感じました。そして一緒に授業を受ける学生が全員日本人だったのが少し残念でした。もっと他の留学生などと接する事ができたら良かったと感じました。授業が簡単と感じたのはほんとですが、とても vocabulary が分かったわけではないので、学ぶことはできました。そして何より授業は楽しく英語を学ぶことができたのでとても良かったです。

英語力について最後は、普段の生活です。お店で何を買うのも、レストランでオーダーするのももちろん英語なので、最初は伝わるかどうか心配で少し緊張しました。イギリス後半の方では慣れてなんの問題もなく過ごすことができました。

イギリスの文化についてです。私が印象に残っている事は二つあります。一つ目は歴史を感じる建物と街並みです。二つ目は人です。

まず歴史を感じる建物と街並みについてです。私は有名な歴史的建造物のカンタベリー大聖堂やドーバー城などに行きました。カンタベリー大聖堂は何百年間も前からあるようには思えないほど、きれいでとても大きくものすごい迫力でした、中学生の時いった奈良の東大寺を見た時を思い出しました。ドーバー城では地下の野戦病院がとても印象的でした。行って帰ってきた後にその野戦病院について調べたら幽霊の話などができて面白かったです。カンタベリーの街並みはとても歴史を感じる建物が多いためとても美しかったです。私のお気に入りの町はサンドウィッチです。理由は街並みが歴史を感じるというのと、雰囲気がとてもよかったです。

最後に人です。出会った人たちがたまたまいい人だったという可能性はありますが、イギリスの人たちは日本人より明るくて優しいと感じました。イギリスで町を歩いていて、知らない人と目が合ったときにニコって笑顔で見返してきてくれたりしました。日本でいう会釈のようなものなのかと思いましたが、見知ら人には会

積はしないなと思い、イギリスの人たちはあたたかいなと感じました。後は、お店のレジの会計中などに話しかけてくれることが多かったです。町を歩いている時など、「そのシャツいいね」など話しかけてくれる人が日本より圧倒的に多いなと感じました。

今回の英国講座ではイギリス英語に少し慣れることが出来て、そしてイギリスの事を知ることが出来てとてもいい経験になりました。イギリスが大好きになりました。また行きたいです。